

研究協力のお願ひ

この研究は、大阪医科薬科大学 研究倫理委員会にて審査され、研究機関の長の許可を受けたくうえで実施しております。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願ひ致します。

大阪医科薬科大学 救急医学

記

研究の名称	マイクロ流路設計技術を応用した細胞分離デバイスの精度評価
対象	2023 年 9 月 1 日から 2028 年 3 月 31 日までの期間にさまざまな基礎疾患により病院受診された患者さんの検体を研究に利用いたします。本学では、100 例を予定しています。
研究期間	2023 年 11 月 10 日 ~ 2028 年 3 月 31 日
試料・情報の利用 目的及び利用方法	<p>利用目的：血液から細胞を分離するための新しい機械（マイクロ流路設計技術を応用した細胞分離デバイス）が、実際の患者さんの血液でも有用に使用可能かを検証させていただきます。</p> <p>利用方法：患者さんの血液や体液など、ならびに診療情報を使用し解析を行います。抽出した情報は、加工して個人を特定できないように対処したうえで取り扱います。研究結果は学会や学術誌で発表される予定です。</p> <p>利用又は提供の開始予定日：2023 年 11 月 10 日</p>
利用し、又は提供する 試料・情報の項目	<p>試料：血液、胸水腹水などの体液</p> <p>情報：本研究で取得する患者さんの診療情報は、年齢・性別・基礎疾患のみとなります。</p>

利益相反について	<p>本学は、臨床研究を含む自らの研究成果について積極的に地域社会へ還元することで、社会から求められる研究拠点を目指しております。一方で、研究に関連して研究者が企業から経済的利益を得ている場合には、研究の成果が歪められる、または歪められているとの疑念を抱かれる可能性が出てきます。このような利益相反の状態を適切に管理し、研究の透明性、信頼性および専門性を確保していることを社会に適切に説明するため、この研究は、本学の利益相反マネジメント規程に則して、実施されております。</p> <p>当該マネジメントの結果、本研究に関して以下の事実を開示いたします。</p> <p>京セラ株式会社から、研究責任者 山川一馬宛の受託研究費を受け入れております。</p> <p>本研究に使用する細胞分離デバイスは京セラ株式会社のものを使用し、同社より無償提供されます。</p>
-----------------	---

研究者名		
【研究責任（代表）者】		
大阪医科薬科大学 救急医学	准教授	山川 一馬
【研究分担者】		
救急医学	研究補助員	茅野 勝英
救急医学	助教(准)	生塩 典敬
救急医学	助教(准)	久宗 遼
中央検査部	部長	大坂 直文
中央検査部	技師長	久保田 芽里
中央検査部	主任	榭谷 亮太
中央検査部	臨床検査技師	森田 一馬
トランスリレーショナルリサーチ部門	副部門長	谷口 高平
トランスリレーショナルリサーチ部門	技師長補佐	生出 林太郎

参加拒否の申し出について

ご自身の試料（血液等）や診療情報を研究に利用させて頂くことに対する問い合わせ、参加拒否を申し出たい場合は、下記の連絡先までお願いいたします（対象者の代理人からの申し出も受付いたします）。参加拒否の申し出をされた場合は、研究の対象から削除し、研究利用をいたしません。しかしながら、研究結果が出た後の参加拒否の申し出については、研究の対象から削除することができかねますので、予めご了承ください。

<問い合わせ窓口>

【研究機関】

〒569-8686 大阪府高槻市大学町2番7号

大阪医科薬科大学 救急医学

担当者 山川 一馬

連絡先 072-683-1221（代） 内線 56322

研究参加拒否書

大阪医科薬科大学 学長 殿
大阪医科薬科大学病院 病院長 殿

大阪医科薬科大学 救急医学
研究責任者 山川 一馬 殿

研究の名称	マイクロ流路設計技術を応用した細胞分離デバイスの精度評価
-------	------------------------------

私は、上記研究への参加について検討した結果、研究参加を拒否します。

年 月 日 対象者 住所

氏名（自署）

ご本人が自署できない場合は、代諾者の方がご記入ください。

代諾者（続柄： ）

住所

氏名（自署）